

講 義 要 項

授業科目		人間関係論		担当者	松本 宏明	
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後	
	1 単位	30 時間	講義・演習		1年次・後期	
授 業 目 標						
人間は人間関係の中で成長し、関係の中で病んでいく存在であることを理解し、人間関係論の観点から、対話的・援助的な人間関係を築くための理論と技術を修得できる。						
単元名	内 容			時間	単位	授業方法
1. 人間関係の中の自己と他者	1. 人間関係論とは 2. 自己認知 3. 対人認知			2		講義
2. 対人関係と役割	1. 対人関係の成立 2. 対人関係の維持と崩壊 3. 対人葛藤と対処 4. 社会的役割			4		講義
3. 態度と対人行動	1. 態度と態度変化 2. 説得的コミュニケーション 3. 攻撃 4. 援助			2		講義
4. 集団と個人	1. 集団の特性 2. 集団での課題遂行 3. 集団での問題解決と意思決定 4. リーダーシップ			2		講義
5. コミュニケーション	1. 情報倫理と医療 2. 患者の権利と情報 3. 個人情報の保護			2		講義
6. カウンセリングと心理療法	1. カウンセリング・心理療法の理論とスキル			4		講義 演習
7. コーチング	1. コーチングの理論とスキル 2. 看護への応用			2		講義 演習
8. アサーティブコミュニケーション	1. アサーションの理論とスキル 2. 看護への応用			2		講義 演習
9. 保健医療チームの人間関係	1. 医療におけるチームと看護師の役割 2. チームワークとチームエラー 3. チームにおけるコミュニケーションエラーとその予防			2		講義
10. 患者を支える人間関係	1. 患者・医療者関係 2. 患者・看護師間の相互作用の評価 3. さまざまな看護場面における人間関係			4		講義

単元名	内 容	時間	単位	授業方法
11. 家族を含めた人間関係、地域をつくる人間関係	1. 家族関係論 2. 家族看護の展開 3. さまざまな状況・患者と家族の看護 4. 個人を取り巻く人間関係 5. ピアサポートを通じた人間関係 6. 人間関係の集合としての地域の力 7. 人間関係の力が最大になる社会	3		講義
	修得試験	1	1	
参考文献等	1. 系統看護学講座 基礎分野 人間関係論, 医学書院.			
評価	1. 単位修得試験			
備考	実務経験：大学での臨床心理学の豊富な授業経験を活かした授業を行う。			